

〒975-0031
 福島県南相馬市原町区錦町一丁目 30 番地
 TEL:(0244)26-1314
 FAX:(0244)26-1318
 E-mail:sousou.kyouiku@pref.fukushima.lg.jp



令和6年度英語担当教員エンパワーメント研修（授業力向上研修） 「ブラッシュアップ講座」

- 日 時：令和6年9月11日（水）13:20～16:00
- 会 場：南相馬合同庁舎401会議室（福島県南相馬市原町区錦1丁目30）
- 参加者：小学校教諭8名、中学校教諭4名 合計12名
- 内 容：ラウンドテーブル「会話（やり取り）の魅力とは」
 演 習「模擬授業・単元計画の作成」等

【研修のまとめ】

- 子どもたちが「話したい！伝えたい！」と思うような、**目的・状況・場面を設定**することが大切であること。また、**発話量は相手との関係性や話題等に影響を受け、変化**するものであること。
- 子どもたちの英語の誤りを扱う際には、**間違ふことへの不安感や恐怖感を減らし**、子どもたちの「知りたい！伝えたい！」を支援することが重要であること。
- 授業の振り返りの場面では、「分かったかな？」「今日学んだことは？」からの脱却を図り、**本時のねらいに関わる質問（Concept Check Questions）を通して**、子どもたちが自分の学びを振り返れるようにすること。
- 単元計画は、子どもたちの**どんな資質・能力を高めたいか**、その軸がぶれないようにするための指針となるものである。**単元のゴールを明確にし**、各時間のねらいや評価等の具体策を計画すること。
- **授業記録（エビデンス）を蓄積**し、それを基に授業改善を図っていくこと。

研修の感想

- やり取りの大切さなどについてグループで共有することができた。単元全体を見通して授業を行っていくことはどの授業においても大切であると感じた。
- 模擬授業を体験し、相手に助けられたり英語が通じたりすることは楽しいと実感できた。子ども主体の授業をこれからもしたいと思った。
- 「指導と評価の一体化」は改めて大切だと感じた。毎単元しっかりと単元計画を立てて、その目標を達成できるような言語活動を実践していきたい。
- 学年ごとの課題の振り返りをすることができた。また、日々の授業の反省点を見つけることができた。

